

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (13 13)

団体名	かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会	代表者名	(職名) 会長	(氏名) 秋山 紀史
事業名	かみかわ銀の馬車道まつり			

< 事業実施実績 >

年月日	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
定例は「月1回」 「毎○曜日」等 で記入			
9月22日	かみかわ銀の馬車道街道 (中村・粟賀町区内)	800 (40)	ステージイベントや約40店舗の出店に加え、空き家の利活用者を募集するため古民家解放展示を行った。また、地域の歴史景観にまつわる場所をめぐるスタンプラリーを実施した。

< 効果と成果 >

当協議会では、創設当時から地域のにぎわいづくりとしてイベント等を行ってきたが、新型コロナ流行以降はイベントの開催ができていなかった。今回、5年ぶりの開催ということでイベント運営を経験したことのない協議員も多くいたが、今回の開催を経て、多くの方に良かったと感想をいただき、継続してイベントをしようという士気が高まっている。

また、普段は公開していない地域の空き家を誰でも入れるようにし、その室内を出店スペースとすることで地域の方には空き家の多さを実感してもらうとともに、出店者の方からは継続してイベントや展示スペースとして使用できればという声もいただいた。

< 今後の展望 >

来場者の半数以上は町内在住の方で、35%程度は町外からお越しいただいた。アンケート結果によると、銀の馬車道についてご存じの方は約80%と多いが、当地域が景観形成地区であることをご存じの方は半数に落ち込むことが課題としてあげられる。

今後は、当地域を盛り上げるとともに広域にわたる認知度アップと増加する空き家の取り壊しを防止、景観形成基準に適合する建物の建築、修繕の願いを強化すること、また空き家の活用を考えることが課題にあげられる。

空き家の活用については、空き家の情報公開と内覧を可能にすることで多くの方が活用を検討できるようしくみづくりと、活用に至る前に一時的な利用（展示や単発的はイベントでの借用）が可能かどうかなど検討していく必要がある。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	350,000
自己資金等	334,156
合 計	684,156

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	謝金	210,400	40,000
	役務費	38,149	38,000
	使用料	39,350	39,000
	その他(委託料等)	228,731	128,000
	小 計	516,630	245,000
	間接経費(一般管理費)	167,526	105,000
	合 計	684,156	350,000